

**平成 31 年度前期(第 10 期)トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム  
新潟大学取りまとめ用 学内募集要項**

平成 31 年度前期(第 10 期)官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～募集要項に従って、本学内におけるとりまとめを以下のとおり受け付けます。本制度の応募は学生個人単位ですが、学内において留学計画内容や申請書類の確認を行い、とりまとめて(独)日本学生支援機構(JASSO)に申請書類及びデータを提出しますので、必ず以下に従って応募してください。(JASSO に直接応募することはできません。)

<b>1. 募集要項</b>	「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」ホームページ ( <a href="http://www.tobitate.mext.go.jp/">http://www.tobitate.mext.go.jp/</a> ) から募集要項をダウンロードし、募集の趣旨、応募要件等を確認してください。
<b>2. 応募方法</b>	<p>以下の(1)～(3)の順番に従ってください。</p> <p><b>(1)学内応募エントリーメール・家計基準確認：平成 30 年 9 月 12 日(水)17 時まで</b></p> <p>応募を希望する方は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の項目について留学交流推進課にメールを送信し</li> <li>・家計基準確認書類を提出してください。</li> </ul> <p>【送信先】<a href="mailto:haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp">haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp</a></p> <p>【メール件名】トビタテ第 10 期応募エントリー希望(氏名)</p> <p>【メール本文記載事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①在籍番号</li> <li>②氏名(ふりがな)</li> <li>③平成 30 年 10 月時点の所属学部・研究科, 学年</li> <li>④平成 31 年 4 月時点の所属学部・研究科, 学年</li> <li>⑤「大学全国コース」(家計基準あり)*, 「大学オープンコース」(家計基準なし)のいずれを希望するか</li> <li>⑥申請希望コース…(例)「新興国コース」</li> <li>⑦留学先機関名</li> <li>⑧連絡の取れる電話番号</li> </ol> <p>*「大学全国コース」での申請を希望する場合は、家計基準確認書類(下記「3. 家計基準確認書類について」参照)を上記期間内に提出してください。</p> <p><b>(2)留学計画書指導期間：平成 30 年 9 月 12 日(水)17 時までに提出のあった留学計画書までを対象とします(以降に修正版が提出されても、添削は行いません)</b></p> <p>応募エントリー後、以下の書類 2 点を <a href="mailto:haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp">haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp</a> に送付、相談希望日時(平日 8:30～17:15 の間)を連絡してください。<u>留学計画書の指導は、原則として、3 回までとします。留学計画書受領後、フィードバックをお返すまでに通常 3～5 日程度を要しますので、時間に余裕を持って提出してください。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①留学計画書事前準備用 Excel ファイル (申請オンラインシステム入力も可) <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 様式ダウンロード: 「新潟大学 国際交流・留学情報」HP (<a href="http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/tobitate/">http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/tobitate/</a>)</li> </ul> </li> <li>②自由記述書</li> </ol> <p>留学計画書の指導においては、留学計画書に必要な情報が全て記載されているか、</p>

実現可能な留学計画であるか、読み手に伝わる分かりやすい文章となっているか、等について確認、アドバイスをを行います。\*最終提出までに3-4回以上、修正を行う方が多いです。できるだけ早めに着手し、遅くとも平成30年8月下旬までには初稿を提出の上、何度か推敲を重ねることをお勧めします。

\*理系、複合・融合系人材コースのうち、「未来テクノロジー人材枠」については、「専門性や実績」が重視されます。ご自身の専門分野や同枠が対象とするテクノロジー分野に詳しい教員等に、別途、指導・助言を受けてください。

**(3)オンライン申請・学内申請書(紙)提出期限: 平成30年10月1日(月)**

### 【オンライン申請】

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」ホームページ

(<http://www.tobitate.mext.go.jp/>)からオンラインで申請してください。

＜オンライン申請内容＞

◆理系、複合・融合系人材コース(未来テクノロジー人材枠を除く)、新興国コース、世界トップレベル大学等コース、多様性人材コース

①平成31年度官民協働海外留学支援制度留学計画書(様式1)(オンライン入力)

※顔写真データの添付が必要

②自由記述書(PDF 添付)

以下の4項目について自由に記述してください。写真、画像、グラフ等の挿入、貼り付けは自由です。なお、記載分量はA4サイズ2枚までとしてください(様式自由、大学名・氏名を明記のこと)。

1.留学によってどんな自分になりたいのか

2.困難を克服した経験

3.トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムに対して自身が貢献できると考えること

4.その他アピールできるポイント

③留学先機関の受入許可書等、留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し(PDF 添付)※応募時に既に用意できている場合のみ添付してください。

◆理系、複合・融合系人材コース(未来テクノロジー人材枠)

①平成31年度官民協働海外留学支援制度留学計画書(様式1)(オンライン入力)

※顔写真データの添付が必要。

②自由記述書(PDF 添付)

以下の3項目について自由に記述してください。写真、画像、グラフ等の挿入、貼り付けは自由です。なお、記載分量はA4サイズ2枚までとしてください(様式自由、大学名・氏名を明記のこと)。

1.自身の専門分野における学習状況や成果・実績

※対象の専門分野については、【「未来テクノロジー人材枠」について】(募集要項3ページ)を参照してください。

2.留学先で学んだテクノロジー分野に関する知識と構築した人的ネットワーク等を生かし、日本の発展及びトビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムに対して自身が貢献できると考えること

3.その他アピールできるポイント

③学習状況や成果・実績を証明する書類(PDF 添付)

②自由記述書に記載した「1.自身の専門分野における学習状況や成果・実績」を証明す

	<p>る書類を添付してください。(例:推薦状, 過去の受賞歴, 論文のアブストラクト, 研究実績や学習活動の詳細等, 形式不問)</p> <p>※推薦状を提出する場合, 以下1~4の要素を含むものを添付してください(様式自由)。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 推薦者と推薦される応募者との関係性</li> <li>2. 応募者の専門性, 研究や活動実績等</li> <li>3. 応募者が留学することを推薦する理由</li> <li>4. 推薦者の所属, 連絡先及び直筆の署名</li> </ol> <p>※推薦状が日本語以外の言語で記載されている場合は, 日本語の訳文をつけてください。</p> <p>※推薦者は, 応募者の専門性, 留学先での学修活動等及び応募者自身をよく理解する方であることが必要です。</p> <p>※推薦状の内容について, JASSO より直接推薦者に確認する場合があります。</p> <p>④留学先機関の受入許可書等, 留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し(PDF 添付)※応募時に既に用意できている場合のみ添付してください。</p> <p><b>【学内申請書(紙)】</b></p> <p>4)トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム 新潟大学取りまとめ用 学内申請書</p> <p>➤ 様式ダウンロード: 「新潟大学 国際交流・留学情報」HP (<a href="http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/tobitate/">http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/tobitate/</a>)</p> <p>※パソコンで入力する場合, フォーマットやページ数は変更しないでください。また, <b>指導教員等確認欄, 本人署名欄については, 必ず手書きで記入してください。</b></p> <p>&lt;提出先&gt;新潟大学学務部留学交流推進課(総合教育研究棟 D 棟 3 階) 平日 8:30~17:15</p>
<p><b>3. 家計基準確認書類について</b> ※応募エントリー期間内に提出すること。</p>	<p>(1)(独)日本学生支援機構(JASSO)第一種及び第二種奨学金を受給している方 ⇒提出不要。ただし, 学内応募エントリー時に第一種・第二種奨学金を受給中である旨申し出, 申請書類(紙)①「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム 新潟大学取りまとめ用 学内申請書」に奨学生番号を明記してください。</p> <p>(2)(1)以外の方 ⇒第二種奨学金家計基準を満たしているかどうか確認するため, 家計支持者(父母, 父母がいない場合は代わって家計を支えている人)の最新(平成 29 年分)の「所得を証明する書類」を提出してください。大学院生(平成 31 年 4 月に大学院進学予定の方を含む)の場合は, 本人及び配偶者の「所得を証明する書類」を提出してください。</p> <p>①給与所得者……源泉徴収票の写し →「支払金額(税込)」を確認します</p> <p>②給与所得者以外…確定申告書(第一表と第二表)(控)の写し(税務署の受付印があるもの) →「所得金額(税込)」を確認します</p> <p>③所得がない場合…非課税証明書(市町村発行)</p> <p>※上記の書類を提出できない事情がある場合は, 提出期限を待たずに早めに相談してください。</p> <p>※第二種奨学金家計基準については, 以下の表を目安とします。原則として, 父母の合計収入が下記表の世帯収入を上回らないことが条件となります。</p> <p><b>※家計基準を超える学生(下記表に当てはまらない場合)は, 「大学オープンコース」で</b></p>

申請可能です。支援内容は、奨学金が一律6万円/月以外は、家計基準を満たす学生と同等です。

<収入・所得の上限額の目安>

世帯人数	通学形態等	給与所得者	給与所得以外
3人	自宅	1,012万円	604万円
	自宅外	1,059万円	651万円
4人	自宅	1,096万円	688万円
	自宅外	1,143万円	735万円
5人	自宅	1,314万円	906万円
	自宅外	1,408万円	1,000万円
大学院生	修士・博士前期課程	本人及び配偶者の収入 536万円	
	博士後期課程	本人及び配偶者の収入 718万円	

#### 4. 申請後の流れ

書面審査(一次審査) : 平成30年10月下旬～11月下旬

書面審査結果の通知 : 平成30年12月中旬

面接審査(二次審査) : 平成31年1月12日(土), 13日(日) 場所:東京

※指定された面接日時については、原則変更できません。上記2日間は予定を入れずに空けておいてください。

採否結果の通知 : 平成31年2月上旬

事前研修 : 採用者は以下のいずれかの研修に参加必須。

(1)平成31年4月～6月に留学を開始する派遣留学生  
関西会場(予定)

①平成31年3月16日(土), 17日(日)

関東会場(予定)

②平成31年3月20日(水), 21日(木)

(2)平成31年7月～10月に留学を開始する派遣留学生  
関東会場(予定)

③平成31年6月8日(土), 9日(日)

④平成31年6月15日(土), 16日(日)

⑤平成31年6月22日(土), 23日(日)

支援の開始 : 平成31年4月1日以降順次

#### 5. 問合せ先

新潟大学学務部留学交流推進課 海外留学奨学金担当

TEL: 025-262-7332/7631 E-mail: [haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:haken-shougaku@adm.niigata-u.ac.jp)

※まずは、「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」ホームページの「よくある質問」をご確認ください。<https://www.tobitate.mext.go.jp/faq/index.html>